

新進アーティストの登竜門！最高賞金 100 万円 「LUMINE meets ART AWARD 2016」開催 ～ルミネの館内をあなたのアートで飾る～

株式会社ルミネ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:新井良亮)は、ルミネ館内に展示するアート作品を広く一般から公募し、アーティストの発掘と支援を目指すアートアワード「LUMINE meets ART AWARD 2016(略称「LMAA」)」を開催し、2016年7月1日(金)から2016年8月15日(月)まで広く募集します。

今回も、「エレベーター部門」、「ウィンドウ部門」、「インスタレーション部門」、「映像部門」の4部門にて、作品を募集します。入選作品は、ルミネ新宿・ルミネエスト新宿など、ルミネ館内に実際に展示(2017年1月展示予定)。また4回目の開催となる今回は、審査員兼ゲストアーティストとして、外国人向け神道ガイド「SOUL of JAPAN」のインターネット版が、3カ月で約180万件と驚異のダウンロード数を記録したクリエイティブ集団『TYMOTE(ティモテ)』を迎えます。

入選作品を選ぶ審査員には他にも、世界的に有名なアーティストを輩出し、現代アートの第一線で活躍するギャラリスト小山 登美夫氏や、ルミネのシーズンビジュアルなどを手がけるコピーライター・クリエイティブディレクターの尾形 真理子氏など、国内外のアート・デザインシーンで活躍する方々をお招きしています。

ルミネは、「LMAA」の実施を通し、アーティストの発掘・支援を目指すとともに、アートを通じ、お客さまにいつものルミネでちょっとした感動や非日常を感じていただけるような“いつものルミネ+α”を提供してまいります。



TYMOTE (株式会社ティモテ)

2008年に設立された、東京拠点のデザイン・スタジオ。井口皓太、飯高健人、石井伶、森田仁志、村井智、やんツ一、浅葉球、加藤晃央、松岡勇気の9名で構成され、グラフィックを軸に、映像、CG、音楽、メディア・アートなど、メンバー各々が異なる分野でクリエイティブを追求している。メンバーの多様な視点からプロジェクトを一度分解し再構築することで、高い水準の作品やアイデア、企画を多数生み出している。

今回、募集告知動画として展開される『Kanji City』は、文字の形状に意味を持つ「漢字」を使ってランドスケープを表現した映像作品で、京都の街並を木、川、寺、門など様々な漢字アニメーションで描かれている。

「LUMINE meets ART AWARD 2016」概要

■名称

「LUMINE meets ART AWARD 2016」

■スケジュール

- ◇ 公 募 : 2016年7月1日(金)～8月15日(月)
- ◇ 審 査 : 2016年8月～9月
- ◇ 最終審査・授賞式 : 2016年10月10日(月・祝)
- ◇ 展 示 : 2017年1月

■募集部門 / 展示場所

以下の4部門で作品を募集、展示します。

- ① エレベーター部門(2名) / ルミネ新宿 ルミネ1(2基)
- ② ウィンドウ部門(2名) / ルミネ新宿 ルミネ2(スタニングルアー横、サラベス横 計2箇所)
- ③ インスタレーション部門(1名) / ルミネ新宿 ルミネ2(スタニングルアー前)
- ④ 映像部門(1名) / ルミネエスト新宿(柱10本19面)、新宿南口(柱2本8面) ほか、ルミネ各店デジタルサイネージ

※TYMOTE(ティモテ)の作品展示は、ルミネ各店デジタルサイネージで展開予定です。

■各賞・賞金

全部門の中から各賞を選出し、以下の賞金を贈呈いたします。

- ◇ グランプリ(1名) : 賞金 100 万円
- ◇ 準グランプリ(1名) : 賞金 50 万円
- ◇ ルミネ賞(1名) : 賞金 50 万円
- ◇ 入賞(3名) : 賞金 10 万円

■応募条件 / 方法

◇ エントリー : 無料

◇ 主な応募条件 :

- 応募書類提出時点で 20 歳以上の方。
 - 日本語でコミュニケーションが取れる方。
授賞式に参加できる方。ウィンドウ部門、インストール部門は、搬入出にも参加できる方。
- ※国籍不問

◇ 応募方法 :

①「LUMINE meets ART AWARD 2016」公式ウェブサイトから応募用紙(EXCEL/PDF)をダウンロードし、作品情報を含む必要事項すべてを本用紙内に記入してください。

②記入が完了したら、応募用紙を PDF 形式に変換し、専用ページよりアップロードしてください。

※部門に関わらず、一応募につきそれぞれ応募が必要となります。

※応募期間:2016 年 7 月 1 日(金)~2016 年 8 月 15 日(月)

※ご自身の環境の問題で WEB での応募が難しい人に限り、郵便応募を受け付けます。
必要事項記入済みの応募用紙を A3 サイズで出力後、以下までご郵送ください。

=====

「LUMINE meets ART AWARD」事務局
〒107-0062 東京都港区南青山 5-7-17 小原流会館 B1F
(hpgrp GALLERY TOKYO 内)

=====

■募集要項/応募方法詳細等や、過去の LUMINE meets ART の展示作品については、「LUMINE meets ART AWARD 2016」公式ウェブサイトをご覧ください。

★「LUMINE meets ART AWARD 2016」について

<http://www.lumine.ne.jp/lma/award>

関連イベント等、最新情報のご案内は今後こちらに掲載します。

★「LUMINE meets ART」について

<http://www.lumine.ne.jp/lma/>

◇「LUMINE meets ART AWARD 2015」受賞作品

<http://www.lumine.ne.jp/lma/award/winner/2015/index.html>

審査員紹介 (順不同)

■井口皓太(いぐち こうた)氏

TYMOTE 代表/CEKAI 代表

モーションデザインの見解から、クリエイティブディレクションやアートディレクションを行う。1984 年神奈川県生まれ。武蔵野美術大学基礎デザイン学科在学中に株式会社 TYMOTE を設立。グラフィックデザインと映像デザインを軸に CM、MV、ライブ演出や、ブランディングなど、さまざまなデザインワークを行っている。2014 年に世界株式会社を設立。会社や所属のフレームを超えたクリエイターやマネージャーが共存する場を創り、自社発信のデザインワークを行っている。受賞歴に、東京 TDC2014:TDC 賞、2015D&AD において yellow pencil、第 94 回ニューヨーク ADC 賞にてゴールド受賞などがあげられる。



■岩淵 貞哉(いわぶち ていや)

『美術手帖』編集長(美術出版社)

1975 年生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。2002 年から『美術手帖』編集部に在籍、2008 年より現職。2015 年に立ち上げた、『美術手帖 国際版』およびアートニュースサイト「bitecho[ビテチャー]」の編集長も務める。



■尾形 真理子(おがた まりこ)氏

コピーライター／シニアディレクター／雑誌「広告」編集長

おもな仕事に、LUMINE、資生堂、東京海上日動あんしん生命、キリンビール、日産自動車、Tiffany & Co.など。東京コピーライターズクラブ会員。朝日広告賞グランプリ他受賞多数。『試着室で思い出したら、本気の恋だと思う。』で、小説デビュー。LUMINEのシーズンビジュアルなどを手掛け、女性の心に刺さるコピーに共感するファンも多い。



■小池 博史(こいけ ひろし)氏

イメージソース代表

テクノロジー、デザイン、アートに精通し、最先端の技術を取り入れたデザイン性の高い作品を得意とする。Tokyo Interactive Ad Awards、Cannes Lions International Advertising Festival、ほか国内外のクリエイティブ・アワードを数多く受賞。近年は、ウェブ、インタラクティブ・インスタレーションに加え、プロダクトやサービスの開発にも意欲的に取り組み、また上海オフィスを基点としたグローバル展開を加速させている。



■小山 登美夫(こやま とみお)氏

小山登美夫ギャラリー代表

1996年に江東区佐賀町に小山登美夫ギャラリーを開廊。現在は世代を超えて、菅木志雄や蜷川実花、杉戸洋、三宅信太郎、福井篤、川島秀明などを展示。また、国外アーティストのリチャード・タトルやライアン・マッギンレーなどを日本に紹介する。現在は北参道の小山登美夫ギャラリー、渋谷ヒカリエの8/ART GALLERYを運営している。10月には六本木に新しいギャラリーをオープン。2008年より明治大学国際日本学部特任准教授。著書に「現代アートビジネス」(アスキー新書)、「この絵、いくら?」(講談社)、「何もしないプロデュース術」(東洋経済新報社)、「見た、訊いた、買った古美術」(新潮社)、「お金から見た現代アート」(講談社)。



■堀 元彰(ほり もとあき)氏

東京オペラシティアートギャラリーチーフ・キュレーター

神奈川県立近代美術館学芸員を経て、2003年より現職。「アートがあれば II」(2013年)、「絵画の在りか」(2014年)、「LABYRINTH OF UNDERCOVER」(2015年)、「ライアン・マッギンレー BODY LOUD!」(2016年)などの企画展を担当。また、同館の若手作家支援プログラム「project N」で、佐藤翠、秋山幸、大田黒衣美、三井淑香、高島依子、西村有、金子拓などを紹介。著書に『増補新装 カラー版 20世紀の美術』(共著、美術出版社)など。



※【監修】

■戸塚 憲太郎(とつか けんたろう)氏

hpgrp GALLERY TOKYO/NEW YORK ディレクター

アッシュ・ペー・フランス株式会社にてファッション合同展示会「rooms」ディレクターを経て、2007年4月、表参道に現代アートギャラリー「hpgrp GALLERY TOKYO」をオープン。同社が運営するH.P.FRANCE WINDOW GALLERY(丸の内ビルディング)のディレクターも務める。また、「青参道アートフェア」や「NEW CITY ART FAIR」を立ち上げ、現在はニューヨークを拠点に日本のアーティストを積極的に海外へ紹介している。



※【監修】

■諏訪 博(すわ ひろし)

株式会社ルミネ 営業部長

昨年度の受賞作品



<グランプリ>

de Lempicka【ド・レンピッカ】/インスタレーション部門
飯沼 英樹 さん



<準グランプリ>

「恋マシーン」/ウィンドウ部門
タムラ サトル さん



<ルミネ賞>

「月は見守る」/エレベーター部門
菅原 毅己 さん



<入賞>

「A WOMAN IN A FASHION BUILDING
【ア・ウーマン・イン・ア・ファッションビルディング】」/映像部門
奥田 昌輝 さん



<入賞>

「Ebb-Ripple【エブ リプル】」/ウィンドウ部門
風間 天心さん



<入賞>

「華柱【ハナハシラ】」/エレベーター部門
町田 夏生 さん



<ゲストアーティスト 館鼻則孝氏の作品>

「JUNK SILVER INSTALLATION【ジャンク シルバー インスタレーション】」

【一般のお客さまからのお問合せ先表記】

「LUMINE meets ART AWARD」事務局 E-mail: lmaa@hpgrp.com